

2026 ICU 世界ジュニアチアリーディング選手権大会 日本代表選考会 要項 【チアリーディング】

2026 年 ICU 世界選手権大会の日本代表は「2026 ICU 世界ジュニアチアリーディング選手権大会 日本代表選考会」にて選考する。

※ ICU 世界ジュニアチアリーディング選手権を JWCC、ICU 世界チアリーディング選手権を WCC と表記する

※ 選考会を実施したのち、感染症等の状況により派遣を見合わせる場合がある

選考概要

【チアリーディング】

1. 主催	一般社団法人日本スポーツチア&ダンス連盟																																
2. 日程	<ul style="list-style-type: none">● チームエントリー期間：2025 年 11 月 26 日(水)~12 月 8 日(月) ＜エントリーフィー支払い期限：2025 年 12 月 8 日(月)＞（コンビニ支払含む） （チームエントリー前に必ず A 会員（団体）の年会費を完了してください）● 選手登録期間：2025 年 12 月 10 日(水)~12 月 15 日(月)● 提出映像締切：2025 年 12 月 15 日(月) 午前 10:00 まで （選手登録前に必ず登録選手全員の A 会員の年会費支払いを完了してください）● 結果通知日：2025 年 12 月 22 日(月)																																
3. 方式	映像審査																																
4. 選考部門と年齢	<table><tr><th colspan="2">ICU JWCC 部門</th><th>年齢</th><th>人数</th><th>JAPAN OPEN 対象部門</th></tr><tr><td>Youth All Girl Median</td><td rowspan="2">いずれか 1 チーム</td><td rowspan="4">12~14</td><td rowspan="8">16~24</td><td>Median (Junior 編成のみ)</td></tr><tr><td>Youth All Girl Advanced</td><td>Advanced</td></tr><tr><td>Youth Coed Median</td><td rowspan="2">いずれか 1 チーム</td><td>Median (Junior 編成のみ)</td></tr><tr><td>Youth Coed Advanced</td><td>Advanced</td></tr><tr><td>Junior All Girl Advanced</td><td rowspan="2">いずれか 1 チーム</td><td rowspan="4">15~18</td><td>Advanced</td></tr><tr><td>Junior All Girl Elite</td><td>Elite</td></tr><tr><td>Junior Coed Advanced</td><td rowspan="2">いずれか 1 チーム</td><td>Advanced</td></tr><tr><td>Junior Coed Elite</td><td>Elite</td></tr></table> <p>※ WCC 部門については、FLY HIGH PROJECT の一環で実施する「日本代表強化プログラム」による個人選出のナショナルチームが大会出場するため、チーム選考は実施しない。（変更が生じる場合には別途発表する。）</p>					ICU JWCC 部門		年齢	人数	JAPAN OPEN 対象部門	Youth All Girl Median	いずれか 1 チーム	12~14	16~24	Median (Junior 編成のみ)	Youth All Girl Advanced	Advanced	Youth Coed Median	いずれか 1 チーム	Median (Junior 編成のみ)	Youth Coed Advanced	Advanced	Junior All Girl Advanced	いずれか 1 チーム	15~18	Advanced	Junior All Girl Elite	Elite	Junior Coed Advanced	いずれか 1 チーム	Advanced	Junior Coed Elite	Elite
ICU JWCC 部門		年齢	人数	JAPAN OPEN 対象部門																													
Youth All Girl Median	いずれか 1 チーム	12~14	16~24	Median (Junior 編成のみ)																													
Youth All Girl Advanced				Advanced																													
Youth Coed Median	いずれか 1 チーム			Median (Junior 編成のみ)																													
Youth Coed Advanced				Advanced																													
Junior All Girl Advanced	いずれか 1 チーム	15~18		Advanced																													
Junior All Girl Elite				Elite																													
Junior Coed Advanced	いずれか 1 チーム			Advanced																													
Junior Coed Elite				Elite																													
5. 選考会参加条件	<p>以下の(1)~(6)すべてを満たしていること。</p> <p>(1)-1 日本国籍または永住権の保有者</p> <p>(1)-2 もしくは JWCC 大会当日の時点で連続して 6 ヶ月以上の居住が証明できる者。選考会エントリー時に連盟への報告必須。</p> <p>(2) 2026 ICU World Cheerleading Championships General Information に則った年齢区分に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none">● Youth：大会実施の年に 12~14 歳（2011、2012、2013、2014 年生まれ）● Junior：大会実施の年に 15~18 歳（2007、2008、2009、2010、2011 年生まれ） <p>(3) 日本代表要件（別紙①）を遵守すること。</p> <p>(4) 日本スポーツチア&ダンス連盟 A 会員（個人・団体）であること。</p>																																

	<p>(5) 2025 JAPAN OPEN 競技部門エントリーチームであること。(国内と海外の年齢基準日が異なる状況を鑑み、2025 JAPAN OPEN と異なるメンバーで構成することが可能。(上限人数等無し))</p> <p>(6) 選考会参加にあたって以下の項目を承諾すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 選考会を実施し日本代表を選出したのちに、感染症等の理由により連盟が大会派遣不可を判断した場合でも選考会参加費は返金を求めない。 * 日本代表に選出され、大会に参加する者(選手・コーチ・関係者含む)の渡航に関する条件・行動制限措置は、外務省 HP・在米国日本国大使館 HP 掲載内容とし、参加者は、旅行申込時・渡航時等の時点で、最新の条件・行動制限措置を受諾する者で構成する。
6. 選考会へのエントリー・選手登録	<ul style="list-style-type: none"> ● JAPAN OPEN エントリーチームに対し、選考会エントリー用 URL を送信する。選考会エントリー用 URL から参加費支払いを実施することで申込が完了する。 ● クロスオーバー(選手の重複エントリー)は可能とする。 ● FHP のナショナルチームメンバーが、Junior 部門の選考にエントリーするチームに登録することは可能とする。 ● 選手登録人数の上限は無し(エントリー時点で、選手と補欠の区分けはなし)。但し、演技は規定の人数内で実施すること。 ● 怪我等の不測の事態を考慮し、登録選手数として規定最低人数+1 名以上を登録すること。
7. 選考方法(詳細)	<ul style="list-style-type: none"> ● 2 種類の映像(自由演技 75%、基礎技術 25%、合計 100 点)で採点。最高得点を取得し、かつ 70 点(減点後の最終得点)を超えたチームを年齢編成(All Girl・Coed)ごとに選出し、選考委員会が決定する。 ● 自由演技の使用ルールは、2025 JAPAN OPEN 競技規則とする。 <p>[参考資料]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● チアリーディング評価方法および映像に関して ● <チアリーディング>スコアシート(基礎技術)
8. 参加費	<ul style="list-style-type: none"> ● 11,000 円/1 チーム 1 部門 <p>※ 別途システム利用料が 1 チーム 1 部門あたり 539 円かかる。</p> <p>システム利用料は参加費と合わせてチームエントリー時に支払うものとする。</p> <p>※ 原則として、支払い済みの参加費の返金不可。</p>
9. 映像撮影・提出	<ul style="list-style-type: none"> ● 巻末の映像撮影方法、映像提出時の注意、映像提出方法を参照。
10. 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 選考会に学校単位で出場したチームについては、4 月の選手派遣の時点においても、登録選手全員が当該団体(大学・高校・中学等)に在籍していること。 ● 日本代表として派遣される大会では、過去の同大会において演技した作品(音楽・構成)で出場することはできない。(日本代表として JWCC・WCC に出場したことのあるチームは、過去の JWCC・WCC にて演技した作品で、選考会および 2026 JWCC・WCC に参加することはできない。) ● 審査用の映像として、大会での演技映像を提出することはできない。 ● 使用音源については、ICU 音楽著作権ルールに則り、ライセンスを取得した上で主催者に対し提示する必要がある。また、自チーム名のボイスオーバーを含まないこと。(Team JAPAN・Japan は可能) ● JWCC 日本代表チームには、自動的に International Cheerleading Cup (ICC) への参加権利が付与される。(重複エントリーにあたっては 40 ドルの追加料金が発生する。)

	<p>[参考]</p> <p>ICC EVENT INFORMATION ページ内掲載</p> <p>「2026 International Cheerleading Cup Championships Rules & Regulations and Divisions」</p> <p>※ 連盟として ICC への出場を推奨することから、WORLDS への出場権は付与しない。</p>
11.日本代表派遣 説明会	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本代表派遣に関する説明会（オンライン）を 10 月 17 日(金)19:00~20:00 に実施。参加申込等の詳細は連盟 Web サイトをご確認ください。

映像撮影環境について

1. 演技は必ずマット上で行うこと。
＜マット詳細＞
スプリングなしのチアリーディング専用マット（9 本/42 フィート×54 フィートまたは12.8m×16.5m）。
2. 競技用マットを推奨するが、準備が困難な場合には安全性を保つことが可能な限り、他の仕様のマット等を使用することが可能。
3. 基準サイズのマットを準備することが困難な場合には、スタンツ・タンブリングは必ずマット上で実施し、その他は安全性を考慮した上でマット以外での実施が可能。

映像撮影方法

1. 画面解像度はフル HD (1080×1920) または HD (1080×1440) で撮影すること（4 K は不可）。
2. ＜チアリーディング・パフォーマンスチア共通＞
水平配向（横長）で、全選手・全演技を 1 つの画面に収めること。カメラの設置位置としては、演技フロアから 10m の距離で約 2.5~3m の高さを推奨。
＜チアリーディング＞ 演技フロアの四隅が見える位置にカメラを設定すること
（演技フロア全面にマットが用意できない場合も含む）。
＜パフォーマンスチア＞ 演技フロアの四隅が見える位置にカメラを設定すること。
3. 演技映像は三脚などを利用し、水平に画面を固定し定点撮影すること。
4. ズームイン、ズームアウト、パン（カメラの首を左右へ水平に動かす操作）は禁止。
5. 可能な限り背景をクリアにし、もし画面内に鏡がある場合には覆い隠すこと。
6. 入退場など演技以外の部分は出来る限りカットし、選手以外の人物が極力映りこまないように撮影すること。
7. 演技の開始と終了にあたっては、それぞれ余裕をもって撮影すること。
8. 映像の冒頭に、エントリーする編成名（Junior、Youth）部門名、団体名、チーム名を記載した紙を撮影すること（例を参照）。

例



9. 演技映像の編集は禁止。ただし、映像の冒頭の編成名、部門名、団体名、チーム名記載の画像を付け足す編集は許容される（演技中のテロップは必要なし）。
- ※ スマホ用アプリなどで編集した場合には画質が落ちる可能性があるため、上記のように用紙の撮影を推奨。
10. 演技映像に後から音楽を重ねる編集は可能。
 11. 選手の掛け声や指導者、観戦者の発声は全て禁止。

映像提出時の注意

1. 提出前に、最後まで再生できるかを必ず確認すること。
2. LINE や Air Drop での共有を繰り返した映像は、画質が著しく劣化するため注意すること。
3. 編集ソフトのマークが映り込まないようにすること。

4. 拡張子は mp4 または mov で保存すること（編集作業が不可能な場合に限り MTS、M2TS、M4V 等も可）。

映像提出方法

- ギガファイル便にて提出（DVD 等での提出不可）
- 手順および注意点は以下の通り。
 1. 映像のファイル名を「編成名（Senior、Junior、Youth）・部門名・団体名・チーム名」にする。
 2. インターネットブラウザでギガファイル便にアクセスする。
ギガファイル便：<https://gigafile.nu/>
 3. 「ファイルの保持期限変更」で「60 日」を選択する。
 4. ファイル名を「編成名（Senior、Junior、Youth）・部門名・団体名・チーム名」にしたファイルをドラッグ&ドロップ、またはファイルを選択し、アップロードする。

【赤枠内に関する注意】

 - ・ 「ファイル名」には何も入力しない（映像自体のファイル名を変更すること）。
 - ・ 「ダウンロードパスワード」は設定しない。
 - ・ 「まとめる」ボタンは使用せず、1 演技ごとにアップロードすること（同団体の演技をまとめてアップロードすることはできない）。

※ チアリーディングに限り、1 チームが①自由演技と②基礎技術の 2 演技をまとめてアップロードすることが可能。



5. ギガファイル便にアップロードした URL をメールにて提出する。

件名：日本代表選考会映像提出

※ メール文中に、①編成名（Senior、Junior、Youth）・②部門名・③団体名・④チーム名を記載のこと。

※ 原則として、Outlook や Web メール（Gmail 等）からメールを送信してください。ギガファイル便のシステムを使用してメール送信する場合は、メモ欄に必ずチーム情報を入力してください。

メール送信先：competition@jfscheer.org

映像提出後の連絡

- 映像受領の連絡は行わない。（演技映像に不備があった場合のみ、事務局から連絡）

別紙①

2026 ICU 世界ジュニアチアリーディング選手権大会 2026 ICU 世界チアリーディング選手権大会 日本代表要件

日本代表に選出された場合に以下の項目を理解・遵守すること

代表チームとして選考され、尚且つそれを承諾したチームは、代表としての「権利」を取得すると同時に、代表チームに課せられた「義務」も遂行しなければいけないと認識し、代表決定後であっても代表としてふさわしくないと判断した場合、日本代表資格を喪失する場合がある。

- 渡航する個人（選手・指導者等）および団体が A 会員であること。
- 原則として、代表に選出されたチームは出場を辞退することはできない。
- 選考会後の演技者の変更は、以下の通りとする。

チアリーディング（チーム）・パフォーマンスチア（チーム）

選考会エントリー時の登録選手に限り変更可能。

パフォーマンスチア（ダブルス）

原則として不可。（但し、やむを得ない理由として連盟が認め、パフォーマンスのクオリティが担保される場合に限り変更可能とする場合がある。）

- ICU 大会登録選手の人数は、規定最低人数+1 名以上とする(Doubles を除く)。
- 日本代表選手の行動規範を遵守すること。
- ICU ルール及びアンチ・ドーピング規程を理解・遵守していること。
- 選考会・代表派遣を通じて、登録選手以外のチーム責任者または指導者のうち 1 名（20 歳以上）の帯同が必須。

<チーム責任者>

- 選手との兼任は不可。
- 20 歳以上であること。

<指導者>

- チーム責任者との兼任可。
- チーム責任者が他にいる場合に限り、選手との兼任は可。

【演技について】

- 選考会後の演技・曲の変更は基本的に認められない。
- ICU 大会での使用音源は必ずライセンスを取得していること。
- ICU の最新ルールに則ること。

【渡航について】

- 大会に係る参加諸経費（大会参加費、渡航費、ユニフォーム（チーム名の掲出は不可）購入費等）は参加者各自の負担となる。

以上



日本代表選手の行動規範

<原則>

1. 日本代表選手である以前に、社会の一員としての責任を持ち、常に礼儀を重んじ、品格のあるチアリーダーとして活動する。
2. 日本代表として周囲から見られていることを念頭におき、将来日本代表を目指す選手の手本となるよう行動する。
3. 各チーム単位ではなく、日本代表選手団全員で戦うことを意識する「Team JAPAN」の意識を持つ。

<ルール遵守>

4. 日本代表として活動する際は、日本スポーツチア&ダンス連盟、大会主催者等が提示する規程やガイドライン、ルール、指示等を遵守する。
5. 現地では安全対策の原則に則り、予防に徹する。

<規律ある行動>

6. クラブチームや高校・大学チームなど自分の所属チームの一員である以前に、日本代表であるということを常に意識して行動する。
7. 挨拶・御礼などの基本的な礼儀を気持ちよく行い、丁寧な言葉遣い、清潔感のある身だしなみを心がける。
8. 常に協調性を重んじ、集団行動を乱す行為をしない。
9. 表彰式では、他国・地域の旗が掲揚される時を含めて、脱帽のうえ姿勢を正し、全ての選手へ敬意を払う。
10. 団体（チーム）または個人として SNS（Facebook・Twitter・Instagram など）へ大会についての投稿をする際は、不特定多数の方が見る可能性を考え、配慮・節度あるものとするなど注意する。
11. 日本代表チームとしての活動の場においては喫煙しない。日本代表チームとしての活動の場に限り、日本国内において 20 歳未満の選手、国外において各国の法令で定められた年齢未満の選手は絶対に喫煙しない。
12. 派遣大会期間中は飲酒しない。派遣大会期間中に限り、日本国内において 20 歳未満の選手、国外において各国の法令で定められた年齢未満の選手は絶対に飲酒しない。
13. 化粧等は指定場所またはしかるべき場所で行い、公共の場では行わない。

<人間力向上>

14. 対外的な活動やマスコミ対応をする場合は、競技結果に関わらず、自分の意見をきちんと話し、応援してくれた方々への感謝の言葉を忘れない。

15. 競技のインテグリティ（誠実性・健全性・高潔性）を確保し、行動する。社会通念上、問題となる行為や差別的な発言はしない。
16. アンチ・ドーピングの理念、必要性を十分に理解する。薬を服用する場合は、必ずドーピング検査の要件を確認する。また、アンチ・ドーピング活動に関する選手の権利と義務を確認しておく。

<フェアプレー>

17. 全力を尽してプレーすることに加え、フェアプレーの精神を理解し、あらゆる面でフェアな行動を心がける。勝利のときに慎みを忘れず、結果が芳しくない場合も、誇りある態度で受け入れる。

<国際交流>

18. 世界各国・地域の選手団や、大会開催地の人々との友好と親善を心がける。

<公式服装着用>

19. 日本代表選手は、その自覚と誇りを持って、公式服装をみだれなく、きちんと着用しなければならない。
20. 支給された公式服装を清潔に保つよう心掛けなければならない。第三者に譲渡することはできない。ただし、日本スポーツチア&ダンス連盟の承認を得た場合はその限りではない。
21. 派遣大会期間中に限らず、公式服装を第三者に販売してはならない。

<競技発展への寄与>

22. 日本代表として、公の場での演技披露や奉仕活動の依頼等があれば積極的に行い、チアリーディングの発展に寄与する。
23. 日本代表として、国際チア連合の設立意義、当連盟の国内での役割を理解し、競技普及に尽力する。
24. スポンサー・サプライヤー等の支援者との関係構築に必要な活動に協力する。

- ※ 「日本代表選手の行動規範」は監督、コーチ等の関係者も理解し、模範行動を促進すること。
- ※ 「日本代表選手の行動規範」に著しく違反した場合、連盟の意志により日本代表としての資格を取り消される場合があることを理解すること。
- ※ 選手、監督、コーチ等の関係者は、日本スポーツチア&ダンス連盟 倫理規範を必ず確認すること。

倫理規範

